

=====

1月1日より 新「大気汚染防止法」施行開始！

=====

☆☆☆☆ 通算 2013年～2016年 第60号 ☆☆☆☆

【VOC 排出処理 対策はしたけれど。。。】

<%Name%>さん！省エネ環境のエガちゃんです。

昨日、今日と中国のほぼ全土を歴史的な寒波が襲っており上水、下水配管の凍結と破裂、空調機のコンデンサなどが寒さに耐えられず亀裂が入り漏水、それによる漏電など、様々な寒さ故の事故が多発しております。

<%Name%>さんのご自宅は大丈夫でしたでしょうか？

この寒さも今日を境に一旦は和らぐようですが、体調管理にはご注意ください。

さて、巷では新「大気汚染防止法」施行により強化された工場排気の取り締まりが厳しくなりました。

特に、VOC（揮発性有機化合物）排出についての厳しい規制の徹底と対策の有無の監察が日々行われております。

弊社のお客様からもいろいろな情報が寄せられていますが、上海市政府から最初の「VOC 排出規制重点企業として指定された 2000 社のリスト」に載せられた日系企業の皆様は、対策を打つ時間が無い中で大変な努力を続けておられます。

しかし、そんな中である企業様の実例が大きな関心事となっております。

実は、その企業は先の 2000 社のリストに挙げられた企業なのですが、早急に対策は取ったもののその対策が環境局からの最終的な OK が貰えないままになっており、改善に次ぐ改善の堂々巡りになってしまっているのです。

VOC 対策と一言と言っても多種多様な方法があり、政府が規定した法律や規制に正しく合致する適切な対策を施すのは、高度な知識と技

術、そして経験が必要とされます。素人が見よう見まねでできるものでは決してありません。

この企業も、自社スタッフの推薦した企業に対策を依頼し、設計から施工まで一貫して任せたのですが、設置は行ったもののその効果が芳しくなく、結果として環境局からの検収が貰えなかったため、一からやり直しを余儀なくされてしまっているそうなのです。

実は、VOC 対策は、日本でもそうなのですが、排出されている VOC の種類、風量、濃度などの様々な条件を最初に正しく認識しないと、無駄な設備を選んでしまったり、または全く効果が出せなかったり、至っては初期費用は安価で済んでも効果の維持のためのランニングコストが膨大になってしまったりなど、企業の経営を大きく圧迫してしまう問題を引き起こしてしまうことがあります。

結果、この企業様は今もなお出口が見つからないまま、予定外の支出に頭を悩ませている状況にあります。

また、別の企業では去年の秋口に環境局からの対策が必要との指摘を受けていたのにも関わらず、その重要性が分からなかった現地スタッフがお座なりな対策で放っておいたために、総経理が知らない間に罰金対象となってしまっていたという例も報告されています。

「突然来た。。。」とその総経理は仰っていましたが、決してそれは突然来たのでは無く、政府からの指示が現地スタッフから日本人上司に正しく伝達されていなかったという内部の情報共有の問題でした。

皆様もご存じとは思いますが、この VOC 対策においては経験と技術を誇る多くの日本企業があります。既に中国でサービスを開始している企業もあります。

心強いことですが、決してその技術だけが万能では無いことはよくご承知ください。

先にも挙げましたように、様々な要因（濃度、風量、排ガスの種類、規制との合致、工業園區の方針）によりどのような設備を、どのよ

うな対策を取るべきかは千差万別でありますし、最も費用対効果の高い対策を選ぶのはよほどの経験が無いと無理です。結果無駄な選択をしてしまう可能性も高いのです。

- 1) まずは、現状を明確に把握すること。(第三方機構の計測必要)
- 2) そして、どの対策を取るべきかを選択すること。(現状に合わせた最適な対策)
- 3) 更には、それが中国政府、特に環境局がOKを出す対策なのかどうかの確認。(認可取得)

これら三点全てがしっかりとそろっていなければ、対策を取っても無駄な出費となってしまう恐れがあります。

上記の三点をしっかりと押さえた「結果をコミットする」企業による対策が必須です。

STECOは結果をコミットする為に準備をしてきました。
既に、環境局、環境科学院、各専門メーカーとの協力体制を構築し
日系企業の皆様にサービス提供を始めております。

まずは是非弊社に一言お声をお掛けください。
皆様のご心配事を、<%Name%>さんの代わりとなって解決させていただきます！

春節を機に更に厳しい取り締まりが始まります。ご注意ください！

ご質問などもお気軽に弊社スタッフへお問い合わせください。
対策の専門チームを準備し皆さまのお悩み事をワンストップサービスで対応させていただきます。

中国政府第三方機構 「省エネ環境サービス機構」 批准
上海清環环保科技有限公司
えがしら

□配信停止をご希望の場合は、大変お手数でございますが
このアドレスに返信にて空メールをお送りください。

★★ ブログを始めました! ★★

<http://steco-blog.com/egashira/>

※ 節能服務機構 EMC 事業者 批准番号 : SHEMCS169 ※

Seikan Total Engineering Consultation and Operation

上海清環環保科技有限公司

〒200-235 上海市東漕河涇路 57 号 2 号楼 305-306 室

Tel: +86-21-5489-2707 Fax: +86-21-5489-2717

<http://www.steco.asia> <http://ecodel.biz>

江頭利将 (Toshimasa Egashira)

E-mail: toshi@steco.asia